平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月31日

上場会社名　株式会社 インフォメーション・ディベロプメント　　上場取引所　大
コード番号　4709　URL　http://www.idnet.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 舩越　真樹
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員　社長室長　(氏名) 山内　佳代　TEL 03-3264-3571

四半期報告書提出予定日　平成23年11月11日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,733	△3.9	328	△21.6	338	△25.1	174	△25.8
23年3月期第2四半期	8,044	△6.8	419	△15.0	452	△6.5	234	3.6

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　193百万円　(△9.0%)　23年3月期第2四半期　212百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	23.44	―
23年3月期第2四半期	31.59	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	8,454	6,238	71.4
23年3月期	9,279	6,187	64.7

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　6,037百万円　23年3月期　5,999百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	19.00	19.00
24年3月期	―	0.00			
24年3月期(予想)			―	21.00	21.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,100	△2.1	630	△24.9	650	△27.2	470	5.1	63.28

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	8,029,535 株	23年3月期	8,029,535 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	601,927 株	23年3月期	601,694 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	7,427,746 株	23年3月期2Q	7,428,068 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績等は、業況の変化等により、これらの予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。また、本日(平成23年10月31日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」もあわせてご参照下さい。

(決算補足説明資料および決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成23年11月10日に機関投資家・アナリスト向け決算説明会ならびに個人投資家向け会社説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間（平成23年４月１日～平成23年９月30日）における日本経済は、震災からの復興に伴い緩やかな回復基調にありましたが、円高の長期化、海外経済の減速などによる景気の下振れ懸念があり、顧客の事業活動やＩＴ投資は引き続き慎重な姿勢が続いております。

経済産業省が実施する「特定サービス産業動態統計調査」（平成23年10月18日発表）によりますと、情報サービス産業の売上高は、平成21年６月から平成23年８月まで長期にわたりマイナス成長傾向が続いております。このような環境のもと、当社グループは、引き続き人材育成を最優先課題に取り組むとともに、グループ経営資源の共有と活用による業務効率化、既存顧客へのグループ横断的な営業展開を積極的に行ってまいりました。

この結果、主要事業のシステム運営管理事業においては、顧客からの値下げ要請が一部に見られたものの、潜在ニーズの発掘および付加価値サービスへの転換により、売上高が微増となりました。しかしながら、顧客のＩＴ投資抑制の影響によるソフトウエア開発事業の受注不振、および国内の受託データ入力事業からの撤退による受注減などの影響により、当社グループの当第２四半期連結累計期間における売上高は、77億33百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

収益面におきましては、グループを挙げて業務プロセスの改善による生産性の向上に取り組んでまいりましたが、減収に伴う減益のほか、顧客からの値下げ要請等により、収益の回復には至らず、営業利益は３億28百万円（同21.6%減）、経常利益は３億38百万円（同25.1%減）、四半期純利益は１億74百万円（同25.8%減）となりました。

なお、当社グループの当第２四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は以下のとおりであります。

①システム運営管理

企業のＩＴ投資抑制が続く中、システム運営管理業務のアウトソーシング化の需要を捉えたことにより、売上高は48億84百万円（同0.3%増）と微増となりました。

②ソフトウエア開発

顧客のＩＴ投資抑制の影響を受け、既存顧客における開発案件の受注が低調に推移したことから、売上高は23億14百万円（同11.1%減）となりました。

③その他

国内の受託データ入力事業からの撤退による受注減などから、売上高は５億34百万円（同6.6%減）となりました。

（注）当社グループは、従来、「システム運営管理」、「ソフトウエア開発」、「データ入力」の３つを報告セグメントとしておりましたが、データ入力事業の重要性が低下したことにより、第１四半期連結会計期間より、「システム運営管理」、「ソフトウエア開発」の２つに変更しております。

当第２四半期連結累計期間の比較分析は、当該変更の影響を含めております。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の変動状況

（資産の部）

当第２四半期連結会計期間末の資産の部は、現金及び預金の減少２億54百万円、売上債権の減少４億50百万円および繰延税金資産の減少１億12百万円などにより、前連結会計年度末の92億79百万円から８億24百万円減少し84億54百万円となりました。

（負債の部）

当第２四半期連結会計期間末の負債の部は、有利子負債の減少３億91百万円、賞与引当金の減少２億39百万円および未払法人税等の減少１億11百万円などにより、前連結会計年度末の30億91百万円から８億75百万円減少し22億15百万円となりました。

（純資産の部）

当第２四半期連結会計期間末の純資産の部は、四半期純利益１億74百万円および配当金の支払いによる減少１億41百万円などにより、前連結会計年度末の61億87百万円から50百万円増加し、62億38百万円となりました。

②キャッシュフローの状況

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前年同四半期連結会計期間末に比べ80百万円増加し、当第２四半期連結会計期間末には17億32百万円（前年同期比4.8％増）となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は３億40百万円（前年同期は１億61百万円の使用）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益３億38百万円、減価償却費52百万円、売上債権の減少４億50百万円、賞与引当金を含むその他の流動負債の減少額３億40百万円および法人税等の支払額１億67百万円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は58百万円（前年同期は77百万円の獲得）となりました。

これは主に、定期預金の預入による支出６百万円、定期預金の払戻による収入50百万円、有形固定資産の取得による支出78百万円および無形固定資産の取得による支出17百万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は５億36百万円（前年同期は15百万円の使用）となりました。

これは主に、短期借入金の純減少額３億50百万円、長期借入金の返済による支出41百万円および配当金の支払額１億41百万円などによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

第２四半期連結累計期間における当業界につきましては、円高の長期化や海外経済の減速などによる景気の下振れ懸念があり、顧客の事業活動やＩＴ投資は引き続き慎重な姿勢が続いております。

このような状況の下、当社グループは第３四半期以降、受注活動の推進や、固定費等の削減、グループ資源の集中による業務効率化等の改善をはかってまいります。しかしながら、国内データ入力事業からの撤退にともなう連結子会社シィ・エイ・ティの連結解消、今後の事業環境等を勘案した結果、下記の通り修正いたします。

平成24年３月期　通期連結業績予想（平成23年４月１日～平成24年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想（A）	16,500	900	900	500	67.31
今回修正（B）	16,100	630	650	470	63.28
増減額（B－A）	△400	△270	△250	△30	－
増 減 率	△2.4％	△30.0％	△27.8％	△6.0％	－
（ご参考）前期実績（平成23年３月期）	16,450	839	892	447	60.21

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

２．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,012,863	1,758,285
受取手形及び売掛金	2,763,462	2,313,371
仕掛品	19,042	56,748
繰延税金資産	298,278	196,014
その他	114,559	111,258
貸倒引当金	△1,329	△1,401
流動資産合計	5,206,876	4,434,277
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,686,795	1,697,795
その他（純額）	638,390	669,662
有形固定資産合計	2,325,186	2,367,458
無形固定資産		
のれん	416,413	377,174
ソフトウエア	64,251	79,362
その他	24,325	4,657
無形固定資産合計	504,990	461,194
投資その他の資産	1,242,043	1,191,270
固定資産合計	4,072,220	4,019,923
資産合計	9,279,096	8,454,201
負債の部		
流動負債		
買掛金	238,561	228,814
短期借入金	780,000	430,000
1年内返済予定の長期借入金	41,150	－
未払法人税等	162,788	51,672
賞与引当金	596,746	356,979
役員賞与引当金	20,835	8,200
受注損失引当金	－	112
その他	579,904	470,254
流動負債合計	2,419,986	1,546,033
固定負債		
退職給付引当金	573,703	574,655
役員退職慰労引当金	3,575	3,442
その他	94,025	91,748
固定負債合計	671,304	669,846
負債合計	3,091,291	2,215,880

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	592,344	592,344
資本剰余金	545,593	545,593
利益剰余金	5,340,738	5,373,720
自己株式	△429,696	△429,817
株主資本合計	6,048,979	6,081,840
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△38,219	△34,044
為替換算調整勘定	△11,335	△10,464
その他の包括利益累計額合計	△49,554	△44,508
新株予約権	－	2,085
少数株主持分	188,379	198,902
純資産合計	6,187,805	6,238,320
負債純資産合計	9,279,096	8,454,201

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	8,044,358	7,733,545
売上原価	6,426,852	6,281,326
売上総利益	1,617,506	1,452,218
販売費及び一般管理費	1,197,864	1,123,426
営業利益	419,641	328,791
営業外収益		
受取利息	1,622	1,473
受取配当金	10,163	10,430
助成金収入	19,737	11,189
その他	26,078	15,276
営業外収益合計	57,601	38,370
営業外費用		
支払利息	4,791	3,082
コミットメントライン手数料	17,983	18,005
為替差損	－	7,111
その他	2,219	240
営業外費用合計	24,994	28,439
経常利益	452,248	338,722
特別利益		
固定資産売却益	－	548
役員退職慰労引当金戻入額	1,000	－
特別利益合計	1,000	548
特別損失		
固定資産売却損	323	325
固定資産除却損	16	138
投資有価証券評価損	7,341	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9,853	－
特別損失合計	17,536	463
税金等調整前四半期純利益	435,711	338,807
法人税、住民税及び事業税	43,137	40,821
法人税等調整額	163,365	109,561
法人税等合計	206,502	150,383
少数株主損益調整前四半期純利益	229,209	188,424
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△5,430	14,312
四半期純利益	234,639	174,111

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	229,209	188,424
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,561	4,149
為替換算調整勘定	△3,023	871
その他の包括利益合計	△16,584	5,020
四半期包括利益	212,624	193,444
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	219,355	179,157
少数株主に係る四半期包括利益	△6,730	14,286

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	435,711	338,807
減価償却費	60,247	52,486
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9,853	－
固定資産除却損	16	138
固定資産売却損益（△は益）	323	△223
投資有価証券評価損益（△は益）	7,341	－
のれん償却額	39,238	39,238
株式報酬費用	－	2,085
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△5,798	△12,635
貸倒引当金の増減額（△は減少）	－	71
受注損失引当金の増減額（△は減少）	132	112
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△49,085	951
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△74,086	1,287
受取利息及び受取配当金	△11,785	△11,904
支払利息	4,791	3,082
為替差損益（△は益）	△188	6,508
売上債権の増減額（△は増加）	345,866	450,265
たな卸資産の増減額（△は増加）	△11,145	△37,721
仕入債務の増減額（△は減少）	△69,619	△9,754
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△10,436	3,782
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△240,277	△340,703
その他の固定負債の増減額（△は減少）	94,038	△1,935
その他	356	17,028
小計	525,497	500,968
利息及び配当金の受取額	11,662	11,499
利息の支払額	△5,013	△3,147
役員退職慰労金の支払額	△403,229	△1,420
法人税等の支払額	△290,339	△167,444
営業活動によるキャッシュ・フロー	△161,423	340,454
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	－	△6,231
定期預金の払戻による収入	50,000	50,000
有形固定資産の取得による支出	△17,633	△78,675
有形固定資産の売却による収入	170	885
投資有価証券の取得による支出	△300	△300
無形固定資産の取得による支出	△11,131	△17,069
貸付けによる支出	－	△2,180
貸付金の回収による収入	535	2,686
その他	55,879	△7,881
投資活動によるキャッシュ・フロー	77,520	△58,765

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	175,500	△350,000
長期借入金の返済による支出	△50,100	△41,150
リース債務の返済による支出	△684	△328
自己株式の取得による支出	△46	△121
自己株式の売却による収入	2	－
配当金の支払額	△140,188	△141,300
少数株主への配当金の支払額	－	△3,764
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,517	△536,664
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,111	△5,833
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△101,531	△260,809
現金及び現金同等物の期首残高	1,753,479	1,992,863
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,651,948	1,732,054

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。